

第1回 建築都市逍遥講座

講演



「人間はなにを造ってきたか」

橋爪 大三郎氏 (はしづめ だいさぶろう)

■プロフィール:1948年生まれ。社会学者。1995-2013年、東京工業大学教授。著書に、『はじめての構造主義』『世界がわかる宗教社会学入門』『日本逆植民地計画』『軍事社会学』(近刊)など。共著に、『ふしぎなキリスト教』『あぶない一神教』『クルアーンを読む』『ほんとうの法華経』など。



「大阪の将来 建築と都市と賑い」

堺屋 太一氏 (さかいや たいち)

■プロフィール:1935年生まれ。作家・経済評論家。内閣官房参与、大阪府及び大阪市特別顧問。著書に『油断!』『団塊の世代』『平成三十年』等のベストセラーの他、歴史小説『巨なる企て』『峠の群像』『豊臣秀長』『世界を創った男 テンギス・ハン』など。経済理論『知能革命』は世界8か国語に訳され国際的評価を得ている。

申込方法

大阪工大 [検索](#) から事前にお申し込みください

問い合わせ: 大阪工業大学 工学部事務室 TEL.06-6959-4419

入場無料

事前申込制

先着 200人

2016年

3月5日(土)

時間

14:00~16:30 (開場13:30)

場所

社団法人 日本綿業倶楽部

綿業会館

新館大ホール

大阪市中央区備後町2-5-8

地下鉄御堂筋線本町駅①③出口から徒歩5分

地下鉄堺筋線堺筋本町駅①②出口から徒歩5分

本講座は、アリストテレスの開いた学校リュケイオンの歩廊(ペリパトス)を逍遥しながら哲学を語り合ったペリパトス学派にあやかって、大阪の建築や都市を逍遥しつつ建築や都市を含めた知についての議論を深め、行動する契機となることを目指します。

